

第48期 釧路あすなろクラブ9月例会 資料

2010年9月9日木曜日

『パワーストーンに挑戦！！天然石の魅力に迫る』

講師 天然石アクセサリーR&S主宰 坂本礼子 様

古来から神秘的な意味が込められ不思議なエネルギーが宿るといわれてきた天然石。最近ではパワーストーンをアクセサリーなどとして身に付けている人もたくさんいます。これらの天然石はいづれも大自然が気の遠くなるような時間を費やしてできた自然の産物です。時間を費やされるほど石には神秘的な意味が内包され、人が持つと良い影響を受けることができると言い伝えられているのです。天然石に関する知識を身につけ、各石の持つ意味を理解した上で、その時の自分に最も適したパワーストーン（天然石）を選び、活用していきましょう。

パワーストーンの意味とは

古来から神秘的な意味が込められ不思議なエネルギーが宿るといわれてきた天然石をまとめて、最近ではパワーストーンと呼んでいます。

これらの天然石はいづれも大自然が気の遠くなるような時間を費やしてできた自然の産物です。時間を費やされるほど石には神秘的な意味が内包され、人が持つと良い影響を受けることができると言い伝えられているのです。

古来より石を装飾品として身につけてきたのは、見た目の美しさだけでなく石の持つ意味を理解し不思議な力があることを、古代人たちはきちんとわかったいたからではないでしょうか。人は石のエネルギーを感じ、それを肌につけることで守護石として魔除けやお守りとして活用してきました。

現在でもこれらの天然石を手にしたとたん運がひらけたとか、不運をまのがれたとか、健康を取り戻せたなどという話はいろんなところで耳にすることができます。

これらの天然石はその種類によって固有の波動を放っているといわれ、人間から発する気と同調すれば大きな波動をおこし力が発揮されるという説もあります。

現代、私たちを取り巻く環境はめまぐるしく変化し発生するさまざまな問題は私たちにストレスとなって負荷され心身のバランスを崩す人は多く見られます。

それらの問題を解決するために天然石の持つ癒しのエネルギーを有効に活用し、また失った自信、勇気、希望などを回復する方法として、いにしえより伝えられる神秘の力を活用すべきではないでしょうか。

そのためにもこれら天然石に関する知識を身につけ、各石の持つ意味を理解した上で、その時の自分に最も適したパワーストーン（天然石）を選び、活用していきましょう。



【今回用意したパワーストーンの紹介】

●水晶

人は潜在的に、自然に対して癒しを求めています。森林浴などに代表されるように、自然を感じ、波長を合わせることで、無意識に自分をチューニングしているのです。この「自然の癒し」に最も近い波動を持つ石が水晶だといわれています。水晶は「純粋・無垢」を象徴し、心と魂を清め、生命力を活性化させ、潜在能力や才能を呼び覚ますといわれています。これは、本来の力を妨げていた様々な要因を取り去って、浄化してくれるからだと考えられます。人間的成長を促し、霊格を高めてくれることから、古来より占い師や呪術師が好んで身に着けていたそうです。創造力・直観力・洞察力を高め、自然から何かを学び取る力を得る事ができると伝えられています。また、負のエネルギーを吸い取り、持ち主を外界から守ってくれるので、お守りに最適なパワーストーンです。持ち主の変わりに盾となり、良くない気を吸い取ってくれるので、身に着けた後は浄化を行うことをおすすめします。



●カーネリアン

カーネリアンの持つ、オレンジや赤褐色には「気分を高揚させる」効果があると伝えられています。言ってみれば、自分専用の応援団といったところでしょうか。臆病な気持ちや不安を遠ざけて、元気・やる気・勇気・行動力・カリスマ性を引き出して、本来持っている自分の良い面を表に出してくれます。明るく潑刺としたその姿は、人から好印象を持たれやすく、良い意味で人間性を理解してもらいやすくなるといわれています。自分の良い所を積極的にアピールできるようになるので、人間関係や恋愛運、ビジネス運などにおいて良い効果をもたらすパワーストーンです。また、好奇心や集中力、積極性を高めてくれるので、何か新しい事を始める時や、創造活動、試験勉強の時などに身につけると良いでしょう。



●タイガーアイ

古代エジプトでは、神々の像の目にタイガーアイを使ったといわれています。強い輝きを放ち、見る角度によって光彩が変化する様子から、すべてを見通す心眼に通じると考えられていたようです。洞察力・直観力・決断力を養い、物事の本質を見抜く力を与え、視野を広げてくれると信じられてきました。タイガーアイを身につけると、不思議と気持ちが集中し、本来の実力を発揮しやすくなります。そのため、仕事や勉強などにおいても良い影響をもたらしてくれるでしょう。またタイガーアイは、とても強い邪気祓いの力を秘めていると伝えられています。邪悪なものを跳ね返し、災いから持ち主を守ってくれるといわれています。人間関係のトラブルで悩む人や、くよくよ考えすぎてしまう人にもおすすめです。焦りや苛立ち、過剰なコンプレックスを静め、周囲に影響されすぎない強さと積極性を養ってくれるでしょう。



●アメジスト

『愛の守護石』『真実の愛を守りぬく石』とされるアメジスト。古代から多くの人々に愛されてきたとされる、アメジストの紫色。特に日本では、最も気高い色とされ、宗教的な儀式では非常に大切にされてきた色と伝えられています。歴史的には、聖徳太子が定めた『冠位十二階』で最高位の色として崇められ、特に中国では皇帝だけが身につけることを許された色といわれています。



ちなみに水晶の色変種の中でも、最高位に評価されています。また、『愛の守護石』と呼ばれるように、《愛と慈しみの心》を芽生えさせることによって、真実の愛を守るパワーを与えてくれるといわれています。

●オニキス

オニキスは精神力をサポートするパワーストーンとして知られています。困難な状況においても冷静に対処できるよう促し、誘惑を退け、気持ちをしっかり持って行動できるよう導いてくれるのです。忍耐力や自制心を高め、理性的な思考力と強い意志を武器に、物事を最後まで達成できるよう力を貸してくれるでしょう。そのため、他人の意見に振り回されやすい、意志が弱い、習い事など物事を継続するのが苦手だという方にもおすすめです。自分で決めたことをやりぬく信念を持ち、軽率な行動を妨げ、意志の弱さを克服して意見を主張できるようになるので、ビジネスの面においても良い効果をもたらしてくれると伝えられています



●モスアゲート

モスアゲートといえば「癒しの石」として広く知られています。感情の乱れを整え、エゴや執着を解き放ち、気持ちを安定させて楽にしてくれるといわれています。優しい気持ちや思いやりの心呼び起こし、素直さを引き出してくれるので、周囲とのコミュニケーションを円滑にして、穏やかな関係を築けるようサポートしてくれるでしょう。無理をして人に合わせるのではなく、自分のペースで、自然と周囲に溶け込めるようになりたいと願う人におすすめです。



●ソーダライト

ソーダライトは外からの邪悪なものを祓うだけでなく、心の内の邪念や恐怖心を静め、悪への誘惑を断ち切り、正しい事を行う勇気と行動力を与えてくれるといわれています。理性的な行動を促すことから「知性の石」とも呼ばれ、仕事や学問において運気を上昇させてくれると伝えられています。忍耐力・判断力・直観力・洞察力をもたらし、混乱を静め、頭の中（心の中）を整理してくれるので、学んだ知識や智慧が身につく、他人のアドバイスを素直に受け取れるようになります。試験勉強などのお守りに持つと良いでしょう。



●ジェダイト

ジェダイトは古来より宝飾品としてだけでなく、呪術品として用いられてきました。この石には「願い事を叶える」力があると信じられていたのです。世界中で「魔法の石」「奇跡の石」として崇められ、王や皇帝など、権力者や高貴な人々に愛されていました。中でも、かの西太后は熱狂的な翡翠コレクターだったそうです。翡翠が高貴な身分の証として用いられたことからきているのかもしれませんが、この石を身につけると五徳（仁・義・礼・知・信）をもたらし、天の智慧を授け、人徳を高めると言い伝えられています。また、繁栄と成功を象徴し、ギャンブル的な財運ではなく、稼業の繁栄やビジネスの成功を守護してくれるので、家の中心的場所に置いたり、ここぞという大切な商談の場面で身につけると良いでしょう。



パワーストーンの浄化方法

■石の浄化とは■

パワーストーンは持ち歩いたり部屋に飾っておくだけで体や部屋の邪気や疲れ、ネガティブな思考などを吸収してくれるので、そのままにしておくと石の効力がだんだん衰えていきます。浄化とは常に石が本来の力を発揮してくれるように美しく清浄し、力を充電させるためのメンテナンスです。石を手に入れたらまず清めるために浄化しましょう。その石を入手する前に込められた念などを取り除き、ニュートラルな状態に戻す必要があります。石を入手した直後に行った後、定期的に、1～2ヶ月に一度は行うようにしましょう。特にいつも身に付けているアクセサリーは一週間に一度を目安に浄化することをお勧めします。

また自分で効力が薄れてきたと感じるときには浄化するようにしてください。また願いがなかったり、終わった場合にも浄化を行ってください。浄化後は石がニュートラルな状態に戻っていますので再度、願いを込めるなどするようにしてください。

【日光浴による浄化】

朝の太陽に光による浄化は、パワーストーンに活発なエネルギーを補充します。ポイントは午前中の日光に当てる事です。10～30分程度で良いでしょう。太陽光が石に直接当たらなくてもかまいません。日差しが入る明るい窓際において置くだけで十分です。

※透明水晶はレンズ効果があるので発火に注意

【月光浴による浄化】

パワーストーンにマジカルなパワーが補充され、より美しさを増すのが月光浴です。時期に決まりはありませんが新月から満月までの月光が適しています。満月の夜は最も効果的です。月光が直接当たらなくても窓際で夜気に触れさせるだけでも良いでしょう。

【水晶による浄化】

水晶クラスターの側や上にパワーストーンを置き水晶の浄化作用で石をリフレッシュさせる日頃から行いたい簡単な浄化法です。クラスターのかわりに4本のポイントつき水晶で行う場合は、まず浄化したいパワーストーンを置きそれを取り巻く東西南北にそれぞれ水晶ポイントをおきます。水晶ポイントの先端を外に向ければパワーストーンから邪気や疲れが外にでて先端を中心に向ければ水晶パワーでエネルギーがチャージされます。浄化に使う水晶もときどき良く水洗いし、太陽光に当てて浄化して下さい。

【流水による浄化】

清らかな湧き水やミネラルウォーターで行う事ができれば最高ですが通常は水道水でもかまいません。パワーストーンを手持って数秒間水で洗い流します。水気を切ったら日光浴や月光浴を行きましょう。

【香りによる浄化】

お香や煙アロマポットの上で、数秒間パワーストーンを香りに浸します。ドライハーブや生花の花びらの中にくぐらせる方法もあります。

パワーストーンの浄化方法

【塩による浄化】

強い邪気を帯びた場合は、塩による浄化を行きましょう。流水による浄化の可能なパワーストーンは塩水に一晩つけておきます。水が合わないパワーストーンならば盛塩の上に直接置くか木綿などの自然素材の布や紙を塩の上にかけて、その上に置いておきます。清浄になったと感じたら浄化を終えましょう。

【植物による浄化】

観葉植物や花など生きた植物の側にパワーストーンを置くと植物のパワーによって石に生気がもどります。これはどのパワーストーンでもできる浄化法です。また、壊れたパワーストーンを植物の根元においておくとパワーストーンので植物が生き生きとします。

【火による浄化】

キャンドルに火をともし、熱気にくぐらせる方法もあります。ただし、危険ですので火にあまり近づけすぎない事。熱に弱いパワーストーンは向いていませんので注意しましょう。

【土に埋める浄化】

どうしてもパワーストーンのかもりが取れなかったり、パワーが回復しない時は、土に埋めるという方法もあります。その際は、清らかな場所や土を選ぶ事が大切です。

